

# 訪問リハビリ通信

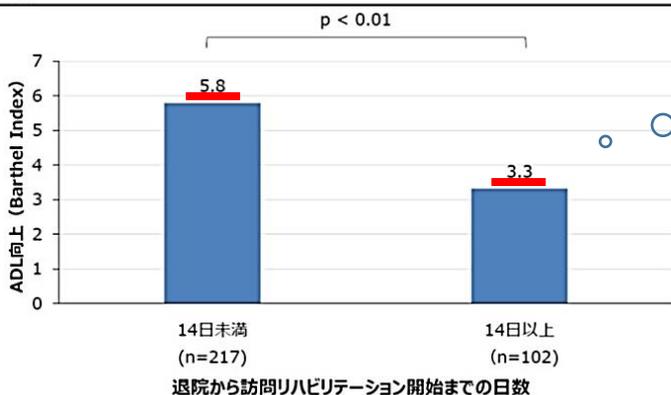
第1号

～Rehastagram～

## 退院後すぐに訪問リハビリを しないと意味がない！？

### 退院後の訪問リハビリテーション利用開始までの期間と開始後のADL向上

退院後14日以内にリハビリテーションを開始したグループでは、14日以上グループに比べ、より大きな機能回復が見られていた。



約2倍差が出る

退院後早期のリハは有効！

※平成27年10月以降に退院した者319名について集計

(出典) 平成27年度介護報酬改定検証調査(平成28年度調査)の結果を事務局で集計

## 退院後自宅に慣れてから…と思っていたら ADL 低下した利用者いませんか？

退院後すぐに訪問リハビリを利用することで、身体機能の維持・向上が図れます。また、自宅内外での動作確認や動作指導、福祉用具の提案なども行います。これらにより転倒のリスクや不安感の軽減に繋がり、活動量やADLの維持・向上が可能となります。

まずは2～3ヶ月の短い期間で介入し、自宅での生活に慣れてきたら訪問リハビリを卒業していただけるようにしていきます。